



新しい農業委員が決まりました



昨年4月1日に施行された、農業委員会等に関する法律の改正により、農業委員会委員の選出方法が選挙での選任ではなく、議会の同意を要件とする市町村長の任命制となり、この度、議会の同意を得て9名の委員を選任し、7月20日に町長から選任書が手渡され、会長に福原芳美さん、職務代理者に山口一敏さんが、選出されました。

また、同じく法律の改正により、農地利用最適化推進委員が新たに農業委員会に設置されることとなり、福原賢二さんが委嘱されました。

新しい農業委員、農地利用最適化推進委員は、次のとおりです。

- 農業委員(議席順) (敬称略)
- 会長 福原 芳美(現)
 - 職務代理 山口 一敏(現)
 - 麻生 祐一(現)
 - 勝木 豊(現)
 - 大槻 庸悦(現)
 - 江刺家 輝雄(現)
 - 渡部 正昭(現)
 - 佐藤 義一(現)
 - 石村 光博(新)
- 農地利用最適化推進委員
- 福原 賢二(新)

【任 期】

平成29年7月20日から

32年7月19日まで



☎ 農政振興課 農政係 ☎ 83-1410

▲町長から選任書を受け取る福原芳美 会長

気象台からの防災メモ

全国各地で大雨による災害が発生しており、昨年は道内でも相次いで接近・上陸した台風等の大雨により各地で土砂災害、洪水害、浸水害などに見舞われました。このため気象庁では、大雨などによる被害をさらに減らす取り組みとして、本年から新たな情報を提供しています。ここではその一部を紹介します。

「警報級の可能性」を図表でわかりやすく

台風の接近時など、現在はさほど雨や風などが強くなくても、警報発表の可能性を「高」と「中」の2段階に分けて発表します。(ここでは、ある月の3日～8日を例としています)

種 別	警報級の可能性								
	3日		4日			5日	6日	7日	8日
	明け方まで	0-6	朝～夜遅く						
18-24	0-6	6-12	12-18	18-24					
大雨	[中]		—			—	—	[中]	—
暴風	—		[高]			—	[中]	[高]	—
波浪	—		[高]			—	[中]	[高]	—

Point
3日の夕方の段階で、夜間～翌日4日早朝6時までの間に警報級の大雨となる可能性もあることがわかる

Point
数日先の大規模な荒天について可能性を把握することができる

[高] 警報発表中、または警報を発表するような現象発生の可能性が高い状況

危険度が高まりつつあり、「警報に切り替える可能性が高い注意報」や「予告的な府県気象情報」がすでに発表されているか、間もなく発表されることを表しています。

[中] [高]ほど可能性が高くないが、警報を発表するような現象発生可能性がある状況

これをもって直ちに避難等の対応をとる必要はありませんが、深夜などの警報発表も想定して心構えを一段高めておくようにしてください。

数日先の「警報級の可能性」の[高]や[中]が発表されたときは、心構えを早めて、これから発表される「台風情報」や「予告的な府県気象情報」の内容に十分留意するようにしてください。

詳しくは気象庁ホームページをご覧ください。

<http://www.jma.go.jp/jma>

☎ 室蘭地方気象台 ☎ 0143-22-4249